

テーマ：

「核実験場とされたマーシャル諸島は今 -見えない核の脅威」

講師：^{たけみね}竹峰 ^{せい い ち ろ う}誠一郎 氏
(三重大学 研究員)

日時：1月7日(水) 9時00分～10時30分

場所：関西学院・神戸三田キャンパス
II号館 111号教室

主催：総合政策学部研究会

【※基礎演習 I (担当：吉野) の振替授業とします】
※一般聴講可です。

講師紹介

1977年兵庫県生まれ。現在、三重大学研究員。国際関係学を専攻し、マーシャル諸島をフィールドに平和研究を中心に進める。グローバルヒバクシャ研究会・共同代表。(財)第五福竜丸平和協会・専門委員、「原爆の凶」丸木美術館・評議員などを務める。主な著書に、『マーシャル諸島ハンドブックー小さな島国の文化・歴史・政治』(2007年、共著、凱風社)、『隠されたヒバクシャー (検証) 裁きなきビキニ水爆被災』(2005年、共著、凱風社)がある。

お問い合わせ先：関西学院大学総合政策学部 (神戸三田キャンパス事務室)
三田市学園2丁目1番地 TEL. 079-565-7601

